

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 3 区分
【発行日】平成 24 年 12 月 20 日 (2012.12.20)

【公開番号】特開 2011-113280 (P2011-113280A)
【公開日】平成 23 年 6 月 9 日 (2011.6.9)
【年通号数】公開・登録公報 2011-023
【出願番号】特願 2009-268801 (P2009-268801)
【国際特許分類】

G 0 6 Q 30/02 (2012.01)

G 0 6 F 13/00 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 17/60 3 2 6

G 0 6 F 13/00 5 4 0 R

【手続補正書】
【提出日】平成 24 年 11 月 7 日 (2012.11.7)

【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】

【請求項 1】

端末装置がネットワークを介してアクセス可能なサーバ装置であって、
前記端末装置の表示領域に対するスクロール操作情報と、当該表示領域に表示されているコンテンツを特定するためのコンテンツ特定情報とを当該端末装置から取得する情報取得手段と、

前記取得したスクロール操作情報に基づいて、前記取得したコンテンツ特定情報により特定されるコンテンツに対するユーザの関心度を算出する関心度算出手段と、

を備え、

前記関心度算出手段は、前記スクロール操作情報に基づいて前記関心度を算出する際に、
ユーザが前記コンテンツの内容を把握する時間に影響を与えるパラメータに応じた重み付けにより当該関心度を調整することを特徴とするサーバ装置。

【請求項 2】

請求項 1 に記載のサーバ装置において、
前記取得したスクロール操作情報とコンテンツ特定情報を対応付けて記憶する記憶手段と、

前記スクロール操作情報と前記コンテンツ特定情報を前記記憶手段から抽出する抽出手段を更に備えることを特徴とするサーバ装置。

【請求項 3】

請求項 2 に記載のサーバ装置において、
前記記憶手段には、複数のコンテンツの夫々に対応する前記スクロール操作情報と前記コンテンツ特定情報が記憶されており、

前記関心度算出手段は、前記コンテンツ毎に前記関心度を算出し、
前記算出された各関心度に基づいて、関心度のランキングを決定するランキング決定手段を更に備えることを特徴とするサーバ装置。

【請求項 4】

請求項 1 乃至 3 の何れか一項に記載のサーバ装置において、
前記算出された関心度に基づいて、前記ユーザに対して提供すべき情報を選択する情

報選択手段と、

前記選択された情報を前記端末装置に送信する情報送信手段と、
を備えることを特徴とするサーバ装置。

【請求項 5】

請求項 1 乃至 4 の何れか一項に記載のサーバ装置において、
前記スクロール操作情報には、スクロール操作速度が示されており、
前記関心度算出手段は、前記スクロール操作情報に示されるスクロール操作速度が遅いほど前記関心度が大きくなるように算出することを特徴とするサーバ装置。

【請求項 6】

請求項 1 乃至 4 の何れか一項に記載のサーバ装置において、
前記スクロール操作情報には、スクロール操作時間が示されており、
前記関心度算出手段は、前記スクロール操作情報に示されるスクロール操作時間が長いほど前記関心度が大きくなるように算出することを特徴とするサーバ装置。

【請求項 7】

請求項 1 乃至 4 の何れか一項に記載のサーバ装置において、
前記スクロール操作情報には、スクロール操作速度が示されており、
前記関心度算出手段は、前記スクロール操作情報に示されるスクロール操作速度の変化頻度が多いほど前記関心度が大きくなるように算出することを特徴とするサーバ装置。

【請求項 8】

請求項 1 乃至 7 の何れか一項に記載のサーバ装置において、
前記情報取得手段は、前記端末装置の画面サイズを示す画面サイズ情報を、前記スクロール操作情報及び前記コンテンツ特定情報と共に当該端末装置から取得し、
前記記憶手段は、前記取得した前記スクロール操作情報と前記コンテンツ特定情報と前記画面サイズ情報とを対応付けて記憶し、
前記関心度算出手段は、前記スクロール操作情報と前記コンテンツ特定情報と前記画面サイズ情報を前記記憶手段から抽出し、当該抽出したスクロール操作情報に基づいて前記関心度を算出する際に、前記パラメータとして前記抽出した画面サイズ情報に示される画面サイズに応じた重み付けにより当該関心度を調整することを特徴とするサーバ装置。

【請求項 9】

請求項 1 乃至 7 の何れか一項に記載のサーバ装置において、
前記情報取得手段は、前記端末装置上に表示されたコンテンツにおける表示文字サイズを示す表示文字サイズ情報を、前記スクロール操作情報と前記コンテンツ特定情報と共に当該端末装置から取得し、
前記記憶手段は、前記取得した前記スクロール操作情報と前記コンテンツ特定情報と前記表示文字サイズ情報とを対応付けて記憶し、
前記関心度算出手段は、前記スクロール操作情報と前記コンテンツ特定情報と前記画面サイズ情報を前記記憶手段から抽出し、当該抽出したスクロール操作情報に基づいて前記関心度を算出する際に、前記パラメータとして前記抽出した表示文字サイズ情報に示される表示文字サイズに応じた重み付けにより当該関心度を調整することを特徴とするサーバ装置。

【請求項 10】

請求項 1 乃至 9 の何れか一項に記載のサーバ装置において、
前記スクロール操作情報には、スクロール操作速度が示されており、
前記スクロール操作速度は、前記コンテンツがスクロールした変移量を、スクロール操作の開始から次のスクロール操作の開始までの時間で除することにより算出されることを特徴とするサーバ装置。

【請求項 11】

請求項 1 乃至 10 の何れか一項に記載のサーバ装置において、
前記コンテンツは、前記端末装置上に表示された Web ページ上に表示される動画像、静止画像及びテキストの少なくとも何れか一つから構成されることを特徴とするサーバ装

置。

【請求項 1 2】

端末装置がネットワークを介してアクセス可能なサーバ装置におけるユーザ関心度算出方法であって、

前記端末装置の表示領域に対するスクロール操作情報と、当該表示領域に表示されているコンテンツを特定するためのコンテンツ特定情報とを当該端末装置から取得するステップと、

前記取得したスクロール操作情報に基づいて、前記取得したコンテンツ特定情報により特定されるコンテンツに対するユーザの関心度を算出する関心度算出ステップと、

を含み、

前記関心度算出ステップにおいては、前記スクロール操作情報に基づいて前記関心度を算出する際に、ユーザが前記コンテンツの内容を把握する時間に影響を与えるパラメータに応じた重み付けにより当該関心度を調整することを特徴とするユーザ関心度算出方法。

【請求項 1 3】

端末装置がネットワークを介してアクセス可能なコンピュータを、

前記端末装置の表示領域に対するスクロール操作情報と、当該表示領域に表示されているコンテンツを特定するためのコンテンツ特定情報とを当該端末装置から取得する情報取得手段、

前記取得したスクロール操作情報に基づいて、前記取得したコンテンツ特定情報により特定されるコンテンツに対するユーザの関心度を算出する関心度算出手段として機能させ

前記関心度算出手段が、前記スクロール操作情報に基づいて前記関心度を算出する際に、ユーザが前記コンテンツの内容を把握する時間に影響を与えるパラメータに応じた重み付けにより当該関心度を調整するように機能させることを特徴とするユーザ関心度算出プログラム。

【請求項 1 4】

端末装置と、該端末装置がネットワークを介してアクセス可能なサーバ装置とを備える情報提供システムにおいて、

前記端末装置は、

該端末装置の表示領域に対するスクロール操作情報を取得する取得手段と、

前記取得されたスクロール操作情報と、前記表示領域に表示されているコンテンツを特定するためのコンテンツ特定情報とを、前記サーバ装置に送信する送信手段と、

前記サーバ装置は、

前記端末装置から送信されてきた前記スクロール操作情報と前記コンテンツ特定情報とを受信する受信手段と、

前記受信したスクロール操作情報に基づいて、前記受信したコンテンツ特定情報により特定されるコンテンツに対するユーザの関心度を算出する関心度算出手段と、

を備え、

前記関心度算出手段は、前記スクロール操作情報に基づいて前記関心度を算出する際に、ユーザが前記コンテンツの内容を把握する時間に影響を与えるパラメータに応じた重み付けにより当該関心度を調整することを特徴とする情報提供システム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

上記課題を解決するために、請求項 1 に記載の発明は、端末装置がネットワークを介してアクセス可能なサーバ装置であって、前記端末装置の表示領域に対するスクロール操作情報と、当該表示領域に表示されているコンテンツを特定するためのコンテンツ特定情報

とを当該端末装置から取得する情報取得手段と、前記取得したスクロール操作情報に基づいて、前記取得したコンテンツ特定情報により特定されるコンテンツに対するユーザの関心度を算出する関心度算出手段と、を備え、前記関心度算出手段は、前記スクロール操作情報に基づいて前記関心度を算出する際に、ユーザが前記コンテンツの内容を把握する時間に影響を与えるパラメータに応じた重み付けにより当該関心度を調整することを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0020】

請求項 8 に記載の発明は、請求項 1 乃至 7 の何れか一項に記載のサーバ装置において、前記情報取得手段は、前記端末装置の画面サイズを示す画面サイズ情報を、前記スクロール操作情報及び前記コンテンツ特定情報と共に当該端末装置から取得し、前記記憶手段は、前記取得した前記スクロール操作情報と前記コンテンツ特定情報と前記画面サイズ情報とを対応付けて記憶し、前記関心度算出手段は、前記スクロール操作情報と前記コンテンツ特定情報と前記画面サイズ情報を前記記憶手段から抽出し、当該抽出したスクロール操作情報に基づいて前記関心度を算出する際に、前記パラメータとして前記抽出した画面サイズ情報に示される画面サイズに応じた重み付けにより当該関心度を調整することを特徴とする。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0022

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0022】

請求項 9 に記載の発明は、請求項 1 乃至 7 の何れか一項に記載のサーバ装置において、前記情報取得手段は、前記端末装置上に表示されたコンテンツにおける表示文字サイズを示す表示文字サイズ情報を、前記スクロール操作情報と前記コンテンツ特定情報と共に当該端末装置から取得し、前記記憶手段は、前記取得した前記スクロール操作情報と前記コンテンツ特定情報と前記表示文字サイズ情報とを対応付けて記憶し、前記関心度算出手段は、前記スクロール操作情報と前記コンテンツ特定情報と前記画面サイズ情報を前記記憶手段から抽出し、当該抽出したスクロール操作情報に基づいて前記関心度を算出する際に、前記パラメータとして前記抽出した表示文字サイズ情報に示される表示文字サイズに応じた重み付けにより当該関心度を調整することを特徴とする。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0027

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0027】

請求項 12 に記載の発明は、端末装置がネットワークを介してアクセス可能なサーバ装置におけるユーザ関心度算出方法であって、前記端末装置の表示領域に対するスクロール操作情報と、当該表示領域に表示されているコンテンツを特定するためのコンテンツ特定情報とを当該端末装置から取得するステップと、前記取得したスクロール操作情報に基づいて、前記取得したコンテンツ特定情報により特定されるコンテンツに対するユーザの関心度を算出するステップと、を含み、前記関心度算出ステップにおいては、前記スクロール操作情報に基づいて前記関心度を算出する際に、ユーザが前記コンテンツの内容を把握する時間に影響を与えるパラメータに応じた重み付けにより当該関心度を調整することを

特徴とする。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0028

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0028】

請求項 13 に記載のユーザ関心度算出プログラムの発明は、端末装置がネットワークを介してアクセス可能なコンピュータを、前記端末装置の表示領域に対するスクロール操作情報と、当該表示領域に表示されているコンテンツを特定するためのコンテンツ特定情報とを当該端末装置から取得する情報取得手段、前記取得したスクロール操作情報に基づいて、前記取得したコンテンツ特定情報により特定されるコンテンツに対するユーザの関心度を算出する関心度算出手段として機能させ、前記関心度算出手段が、前記スクロール操作情報に基づいて前記関心度を算出する際に、ユーザが前記コンテンツの内容を把握する時間に影響を与えるパラメータに応じた重み付けにより当該関心度を調整するように機能させることを特徴とする。

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0029

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0029】

請求項 14 に記載の発明は、端末装置と、該端末装置がネットワークを介してアクセス可能なサーバ装置とを備える情報提供システムにおいて、前記端末装置は、該端末装置の表示領域に対するスクロール操作情報を取得する取得手段と、前記取得されたスクロール操作情報と、前記コンテンツを特定するためのコンテンツ特定情報とを、前記サーバ装置に送信する送信手段と、前記サーバ装置は、前記端末装置から送信されてきた前記スクロール操作情報と前記コンテンツ特定情報とを受信する受信手段と、受信したスクロール操作情報に基づいて、前記受信したコンテンツ特定情報により特定されるコンテンツに対するユーザの関心度を算出する関心度算出手段と、を備え、前記関心度算出手段は、前記スクロール操作情報に基づいて前記関心度を算出する際に、ユーザが前記コンテンツの内容を把握する時間に影響を与えるパラメータに応じた重み付けにより当該関心度を調整することを特徴とする。